



教育目標

「自学、信愛、努力を基本とし、人間らしい生き方を求める生徒を育てる」

NANBU



学校だより第5号

氷見市立南部中学校

令和6年12月24日

「年送り」と「年迎え」

校長 中 舘 直 浩

実り多かった2学期が今日で終了します。

2学期は、部活動や生徒会活動など学校生活で中心となって活動してきた3年生から1・2年生へその役割が引き継がれていく時期でもありました。

運動会、合唱コンクール、南中祭などの学校行事では、改めて3年生の頼もしさを感じると同時に、1・2年生の成長を強く感じました。

明日から2週間の冬休みに入ります。普段は余りにしないのですが、私は毎年、一年の終わりと新たな年を迎える時が近付くと、1分、1秒がとても貴重だと感じます。「年送り」という言葉がありますが、これは、年内に済ませるべき事を済ませてその年を終えることです。

12月31日の大晦日には、ぜひ今年一年間を謙虚に振り返り、新しい自分に生まれ変わるつもりで、2025年を迎えてほしいと思います。

***** 11月・12月の主な活動 *****

1年生 薬物乱用防止教室

12月5日(木) 6限

学校薬剤師 山本純子先生から違法薬物について教わりました。

【生徒の感想】

中・高校生でも違法薬物を使用する人がいると聞いて驚きました。大麻や覚せい剤、シンナー等を使うと脳が小さくなり生活に悪影響が出ることを改めて知りました。友達や先輩から誘われても絶対に断ろうと思いました。



2年生 ウェルカムベイビー、未来をつくるライフプラン

11月28日(木) 5、6限

今年も2年生が、妊娠・出産・子育てについての正しい知識を学び、ライフプランシートを作成して具体的な人生設計について考えました。

【生徒の感想】

0.1mm程の小さな卵子からここまで成長するまでにたくさんの人が関わってきたと思うと、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。



3年生 社会を明るくする運動

～模擬裁判をやってみよう～

11月29日(金) 14:10～15:15

保護司会、富山地方検察庁の方々をお迎えし、模擬裁判を体験しました。

これは、模擬裁判という疑似体験を通じて、刑事裁判の流れや刑事裁判に関わる裁判官、検察官、弁護人の役割を理解することを目的とするものです。

生徒の中から裁判長1名、検察官2名、辩护人2名を、保護士会から被告人1名を配役して行いました。模擬裁判を見終えた後、班ごとに有罪か無罪かについて話し合い、全体で結論とその理由について紹介し合いました。



1・2・3年生 南中祭

11月2日(土)

生徒主体の新イベント

